

富士夢祭り4年目にしてついに映画化します(2009年の春あたりには完成予定になっています)

今回開催される2008年の富士夢祭りが中心に映画化されます

参加される方はぜひ、2008年8月8日の朝8時に頂上で、元気玉を作り、夢を一斉に叫びましょう

夢の一步を応援するドキュメンタリー映画

『愛ある夢を』

～元気玉の作り方～

暗いニュースが毎日のように流れる中、私は将来に不安を感じ、“怖れ”の中で苦しみ生きてきました
しかし3年前、まず自分自身が“素直な心”で生きる事からすべてが変わりだすと感じ、
日本だけでなく世界へ夢ハンカチを贈り続け、そこに夢を描いてもらいました
世界を変える方法は『ペイフォワード』(思いやりのお裾分け)であると信じ、
得ることではなく、与えることからすべてを始めてみたのです
私は日本を中心にアメリカや台湾などへも夢ハンカチを約6万枚贈り続けました
何も書いていない、ただの白いハンカチなのに多くの人が求め、
夢を描く人、夢を集める人、夢を生きる人がどんどんつながっていききました
すべての民族、文化、宗教が違うように、1人ひとりの夢は違っています
その違いを楽しみながら夢ハンカチを1枚1枚丁寧に赤い糸でつなぎ続けると大きな『環』になります。しかも
このドリームリングは人類の大きな意識の『和』でもあり、世の中を元気にするエネルギーがあると感じたのです
富士山の噴火口を巨大なドリームリングで巻いて、感動と共にみんなであげた歓喜の雄叫びは
地球のみんなにまで廻りめぐって、暗く沈んだ心の奥底に差し込む“ひとすじの光”となるかもしれない
富士夢祭りは、未来や過去に“怖れ”を持つのではなく、今のこの一瞬一瞬を“思いやり”で生きるのです
1人ひとりの願いがつながりあえば、地球の未来はきっと明るい
これらの様子は去年、ドキュメンタリー映像やHappyニュースとして全国に流れ、みんなを笑顔にしました
そして今年からは毎年映画化し、夢の一步を応援するドキュメンタリー映画を世界に配信し続けます

去年は、旧暦の七夕の日である旧暦の2007年7月7日(777の日)に富士夢祭りは開催されました
北海道の羊蹄山や沖縄の石垣島など日本列島で7つのドリームリングを作りました
また海外では、アメリカのインディアンのラコタ族やホピ族も参加していただき、インディアンの聖地である
シャスタ山やサンフランシスコピクスでドリームリングを作り、台湾でも小学校の校庭で作りました

今年も、旧暦の七夕の日である新暦の2008年8月8日(888の日)に富士夢祭りを開催します
この日は北京オリンピックの開催日でもあります
夢は地球レベルでどんどんつながり、膨らみ続け、いつかきっと臨界点を超え、意識は爆発します
全人類のみんなで共に創りあうこのドリームリングは、地球をオブジェとした『ドリームアート』の最高傑作であり、
これこそまさに地球レベルの芸術なのです。ファンタジーを超えるドキュメンタリー映画が今、産声をあげました